



県章

奈良県職員採用Ⅱ種試験案内 奈良県市町村立小・中学校事務職員採用試験案内 奈良県職員社会人経験者採用試験案内

令和2年7月17日
奈良県人事委員会

令和2年度の奈良県職員採用Ⅱ種試験、奈良県市町村立小・中学校事務職員採用試験及び奈良県職員社会人経験者採用試験を次のとおり行います。

【令和2年度の主な変更点】Ⅱ種試験に「総合職（土木）」と「森林管理職」の試験職種を追加しました。また、市町村立小・中学校事務職員採用試験（A区分）及び社会人経験者採用試験の受験可能年齢を40歳まで引き上げました。職務内容や受験資格等の詳細は2ページをご確認ください。
【注意】新型コロナウイルス感染症等の影響により、やむを得ず試験に変更が生じることがあります。最新の情報をホームページに随時掲載しますので、必ずご確認ください。

<各試験の詳細内容掲載ページ>

全ての試験共通の項目と試験ごとの項目があるので、留意してください。

試験	受験可能な年齢（※採用時年齢）	詳細内容
Ⅱ種試験	総合職（一般事務、土木）：18歳～21歳 森林管理職：18歳～40歳 警察事務職：18歳～21歳	2～4ページ、 6～8ページ
市町村立小・中学校事務職員採用試験	A区分：22歳～40歳 B区分：18歳～21歳	6～8ページ
社会人経験者採用試験	30歳～40歳	2ページ、 4～8ページ

※受験資格の詳細（受験可能な生年月日等）は、2ページの受験資格を必ずご確認ください。
※採用時年齢とは、令和3年4月1日時点の年齢です。
※受験できる試験、試験職種及び試験区分は1つだけで、併願はできません。

受付期間 令和2年8月18日（火）午前9時～9月3日（木）正午

第1次試験日 令和2年9月27日（日）

試験会場 奈良県立畝傍高等学校 ※東京都では実施しません。

※試験に関する問合せは、奈良県人事委員会事務局へ（〒630-8113 奈良市法蓮町 757 ☎0742-20-4430）

※試験の詳細は、以下の人事委員会事務局ホームページをご確認ください。

〔Ⅱ種試験〕(<http://www.pref.nara.jp/44078.htm>)

〔市町村立小・中学校事務職員採用試験〕(<http://www.pref.nara.jp/44086.htm>)

〔社会人経験者採用試験〕(<http://www.pref.nara.jp/44104.htm>)

なお、この試験案内で「ホームページ」と記載した箇所は、上記の各試験のページを指します。

<全ての試験共通>

1 試験職種・試験区分・採用予定人員等

試験	試験職種	試験区分	採用予定人員	職務内容
Ⅱ種試験	総合職	一般事務	2人程度	知事部局（本庁・出先機関）、教育委員会事務局、水道局等に勤務し、一般行政全般に従事します。
		土木	2人程度	
	森林管理職	—	5人程度	奈良県フォレストアカデミーで2年間の研修を経て、県内の市役所または町村役場等に常駐し、森林管理事務に従事します。
	警察事務職	—	2人程度	警察本部、警察署等に勤務し、警察行政事務に従事します。
市町村立小・中学校事務職員採用試験	小・中学校事務職	A区分	11人程度	県内の市町村立小・中学校に勤務し、学校事務に従事します。 ※山間部の小・中学校に勤務することがあります。 ※小・中学校の属する市町村の職員として採用されます。
		B区分	5人程度	
社会人経験者採用試験	総合職	行政	10人程度	知事部局（本庁・出先機関）、教育委員会事務局、水道局等に勤務し、一般行政全般に従事します。 ※試験区分「土木建築」は、筆記試験分野として土木又は建築のいずれかを選択してください。
		土木建築	10人程度	

※ 採用予定人員は、現時点での見通しですので、変更になることがあります。

※ 受験者の試験の成績が一定以下の場合、合格人数が採用予定人員を下回ることがあります。

※ **複数の試験、試験職種及び試験区分を申し込むことはできません。**詳細はP6「5 受験手続」をご確認ください。

2 受験資格:受験するには、以下の(1)及び(2)に該当する必要があります

(1) 次の各試験職種・区分の受験資格に該当する人

試験	試験職種	試験区分	受験資格
Ⅱ種試験	総合職	一般事務 土木	平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人 ※「警察事務職」は、日本国籍を有することが必要です。
	警察事務職	—	
	森林管理職	—	昭和55年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人 ※日本国籍を有することが必要です。
市町村立小・中学校事務職員採用試験	小・中学校事務職	A区分	昭和55年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人
		B区分	平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人
社会人経験者採用試験	総合職	行政 土木建築	昭和55年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人

※ Ⅱ種試験の総合職、市町村立小・中学校事務職員採用試験及び社会人経験者採用試験については、日本国籍を有しない人も受験できます。ただし、在留活動に制限のない在留の資格を有する人に限ります。

(2) 地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・奈良県職員として懲戒免職（市町村立小・中学校事務職員採用試験については、奈良県職員又は奈良県の県費負担教職員として懲戒免職）の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

<Ⅱ種試験、市町村立小・中学校事務職員採用試験>

3-1 [Ⅱ種・小中] 試験日時及び試験会場

試 験		試 験 日 時	試 験 会 場
第1次試験	筆記試験 適性検査	9月27日(日) 受付開始 午前8時10分 試験開始 午前9時15分 試験終了 <u>午後1時50分頃(総合職(土木)以外)</u> <u>午後3時55分頃(総合職(土木))</u>	奈良県立畝傍高等学校 (橿原市八木町3-13-2) ※申込者数により、県内の他の場所を試験会場とする場合があります。
第2次試験	口述試験	11月4日(水)～11月9日(月)のうち指定する1日	奈良県自治研修所 (奈良市大安寺1-23-2)

※ 指定された第2次試験の日時は、変更することはできません。

3-2 [Ⅱ種・小中] 試験の方法及び内容

試験	種 目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	150点 ※総合職(土木)のみ75点	公務員として必要な一般的知識及び知能について、高等学校卒業程度で択一式による筆記試験を行います。50題出題のうち25題は必須解答、残りの25題の中から15題の選択解答です。(1時間40分)
		出題分野	文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈、人権関連、社会科学、人文科学、自然科学等
	専門試験 ※総合職(土木)のみ	75点	土木の専門的知識及び能力について、高等学校卒業程度で択一式による筆記試験を行います。40題出題の中から30題の選択解答です。(1時間30分)
	出題分野	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学(構造力学、水理学、土質力学)、土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工等	
	作文試験	50点	公務員として必要な表現力等について筆記試験を行います。(1時間) ※採点は第2次試験で行います。
	適性検査	—	公務員として必要な適性について検査を行います。
第2次試験	口述試験	400点	個別面接による試験を行います。

※ 第1次試験合格者には、10月19日(月)までに下記書類を提出していただきます。提出方法等の詳細は、第1次試験合格通知書に記載します。

【高等学校在学中の受験者】

- ①履歴書…近畿高等学校統一用紙その2 令和2年度改定(写真の貼付は不要)
- ②調査書…近畿高等学校統一用紙その3 令和2年度改定(「身体状況」欄の記入は不要)

【高等学校に在学していない受験者】

- ①自己PRシート…人事委員会事務局ホームページからダウンロードした所定用紙に、受験者本人が直筆で必要事項を記入したもの
- ②学業成績証明書…最終学歴の学校で取得できる成績証明書(卒業証明書の提出は不要)

3-3 [Ⅱ種・小中] 合否決定

第1次試験の合否決定は、教養試験の得点(総合職(土木)は教養試験及び専門試験の合計得点)である150点満点により行います。また、第2次試験の合否決定は、教養試験及び専門試験の得点(150点満点)に、作文試験及び口述試験の得点を加えた合計得点(600点満点)により行います。

※ 専門試験はⅡ種試験の総合職(土木)のみ実施します。

※ 各試験種目(適性検査を含む。)のうち、一つでも受験(受検)しない場合は棄権とみなします。

※ 各試験種目(適性検査を除く。)には、それぞれ合格基準があり、一つでも基準に達しない場合は不合格となります。したがって、合計得点及び順位が上位であっても不合格となる場合があります。

3-4 [Ⅱ種・小中] 受験上の配慮

身体障害者手帳等を有する人等で、点字や拡大文字による受験、手話通訳、車椅子の使用等を希望する場合は、申込時に特記事項欄に内容を入力してください。併せて、必ず申込期間中に人事委員会事務局まで電話又は[お問い合わせフォーム](<https://www.secure.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=1537>)により連絡してください。申込期間中に連絡がない場合は、対応できなくなりますのでご注意ください。

また、申出の内容によっては、試験実施上、対応できない場合もあります。

※ 点字による受験は、Ⅱ種試験「総合職（一般事務）」及び市町村立小・中学校事務職員採用試験「小・中学校事務職」において受験でき、解答時間が一部異なります。

3-5 [Ⅱ種・小中] 合格発表

区 分	時 期	方 法
第1次試験合格者発表	10月7日（水）午前9時（予定）	奈良県庁及び奈良県奈良総合庁舎（奈良市法蓮町）に受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
最終合格者発表	11月16日（月）午前9時（予定）	

※ 第1次試験合格者及び最終合格者の受験番号は、合格発表後2週間、ホームページでも確認できます。

奈良県職員社会人経験者採用試験

<社会人経験者採用試験>

4-1 [社会人] 試験日時及び試験会場

試 験	試 験 日 時	試 験 会 場
第1次試験	筆記試験 適性検査 受付開始 午前8時10分 試験開始 午前9時15分 試験終了 午前11時15分頃（土木建築） 午後1時50分頃（行政）	奈良県立畷傍高等学校 （橿原市八木町 3-13-2） ※申込者数により、県内の他の場所を試験会場とする場合があります。
	口述試験 行政は教養試験、土木建築は専門論文試験で一定の点数に達している者を対象とします。 詳細及び対象者は10月8日（木）に掲示及びホームページで発表します。（対象者に個別に通知しません。）	奈良県自治研修所 （奈良市大安寺 1-23-2）
第2次試験	口述試験 第1次試験合格者について、11月21日（土）、11月22日（日）のうち指定する1日に奈良県自治研修所において実施します。 （掲示及びホームページで発表するとともに、第1次試験合格者に通知します。）	

※ 指定された第1次試験における口述試験及び第2次試験の日時は、変更することはできません。

4-2 [社会人] 試験の方法及び内容

試験	種 目	配 点	内 容
第1次試験	教養試験 （行政のみ）	100点	公務員として必要な一般的知識及び知能について、高等学校卒業程度で択一式による筆記試験を行います。50題出題のうち25題は必須解答、残りの25題の中から15題の選択解答です。（1時間40分） 出題分野 文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈、人権関連、社会科学、人文科学、自然科学等
	論文試験 （行政のみ）	100点	社会人としての知識、分析力、構成力、表現力などについて筆記試験を行います。（1時間） ※採点は第2次試験で行います。
	専門論文試験 （土木建築のみ）	100点	土木又は建築分野における専門的な知識について、民間企業等での職務経験をはじめ、様々な経験を通じて培った知識・能力について筆記試験を行います。（1時間）
	口述試験	300点	集団面接による試験を行います。
	適性検査	—	公務員として必要な適性について検査を行います。

第2次試験	口述試験	400点	グループワーク及び個別プレゼンテーション面接(土木建築は個別面接)による試験を行います。 <u>※個別プレゼンテーション面接では、社会人としての経験を通じて培った知識・能力について、5分程度のプレゼンテーションをしていただきます。</u> <u>※グループワークは、新型コロナウイルス感染症対策のため、実施しない場合があります。</u>
-------	------	------	--

※ 社会人経験者採用試験受験者の方は、第1次試験及び第2次試験の口述試験の参考とするため、**自己PRシートを以下の手順に従って提出してください。**

自己PRシートを第1次試験の筆記試験当日に会場で提出しない場合、第1次試験における口述試験を受験できません。

【自己PRシートの提出】

- (1) 入手方法：試験案内配布開始日より、ホームページに自己PRシート様式を掲載しますので、こちらからダウンロードしてください。ダウンロードできない場合は、必ず9月17日(木)午後5時までに、人事委員会事務局まで電話により連絡してください。
- (2) 記入方法：記載事項について、受験者本人が直筆で記入してください。
- (3) 提出方法：**第1次試験の筆記試験当日に会場で提出**してください。
- (4) 留意事項：**第1次試験の筆記試験当日に会場で提出しない場合は、第1次試験における口述試験を受験できません。**

4-3 [社会人] 合否決定

合否決定は、次のとおり行います。

【行政】 第1次試験における口述試験の対象者は9月27日(日)に実施する筆記試験のうち、教養試験の成績により決定します。第1次試験の合否は、教養試験及び口述試験の合計得点(400点満点)により決定します。

第2次試験の合否は、論文試験及び口述試験の合計得点(500点満点)により決定します。(得点が同点の場合は、第1次試験の結果で判定します。)

【土木建築】 第1次試験における口述試験の対象者は9月27日(日)に実施する筆記試験(専門論文試験)の成績により決定します。第1次試験の合否は、専門論文試験及び口述試験の合計得点(400点満点)により決定します。

第2次試験の合否は、口述試験の得点(400点満点)により決定します。(得点が同点の場合は、第1次試験の結果で判定します。)

※ 各試験種目(試験分野により異なる。適性検査を含む。)のうち、一つでも受験(受検)しない場合は棄権とみなします。

※ 各試験種目(適性検査を除く。)には、それぞれ合格基準があり、一つでも基準に達しない場合は不合格となります。したがって、合計得点及び順位が上位であっても不合格となる場合があります。

4-4 [社会人] 受験上の配慮

身体障害者手帳等を有する人等で、点字や拡大文字による受験、手話通訳、車椅子の使用等を希望する場合は、申込時に特記事項欄に内容を入力してください。併せて、必ず申込期間中に人事委員会事務局まで電話又は[お問い合わせフォーム](<https://www.secure.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=1537>)により連絡してください。申込期間中に連絡がない場合は、対応できなくなりますのでご注意ください。

また、申出の内容によっては、試験実施上、対応できない場合もあります。

※ 点字による受験は、「総合職(行政)」において受験でき、解答時間が一部異なります。

4-5 [社会人] 合格発表

区 分	時 期	方 法
第1次試験合格者発表	10月27日(火)午前9時(予定)	奈良県庁及び奈良県奈良総合庁舎(奈良市法蓮町)に受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
最終合格者発表	12月1日(火)午前9時(予定)	

※ 第1次試験合格者及び最終合格者の受験番号は、合格発表後2週間、ホームページでも確認できます。

<全ての試験共通>

5 受験手続

申込受付期間	8月18日(火)午前9時～ 9月3日(木)正午 ※申込受付最終日はシステムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って手続してください。
申込方法	インターネットによる電子申請(スマートフォンからの申込みも可能です。) ※インターネット申込ができない方は、必ず8月28日(金)正午までに連絡してください。

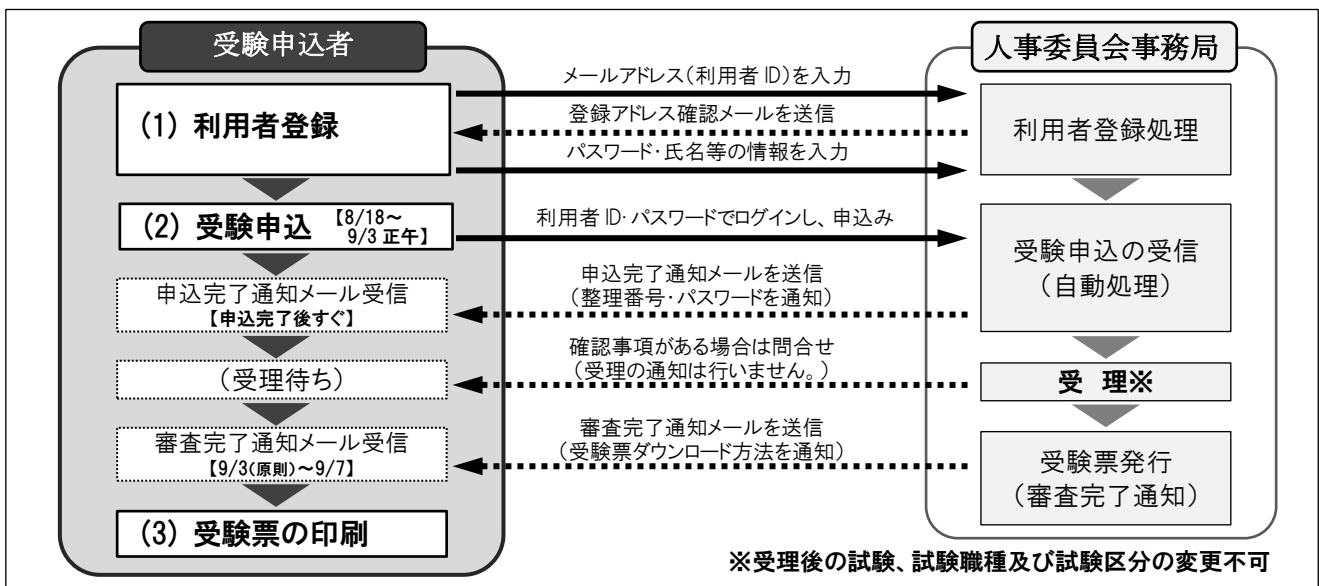
※ **申込みができる試験、試験職種及び試験区分は一つに限ります。**「Ⅱ種試験」と「市町村立小・中学校事務職員採用試験」または「社会人経験者採用試験」の併願、「市町村立小・中学校事務職員採用試験」と「社会人経験者採用試験」の併願はできません。また、Ⅱ種試験における「総合職」と「警察事務職」の併願や、社会人経験者採用試験における「行政」と「土木建築」の併願はできません。

人事委員会事務局で申込みを受理した後は、理由の如何を問わず変更を認めませんので、内容を十分確認の上、申し込んでください。

※ **同一の受験者から複数の申込みがあった場合は、申込みが受理される前に受験者が取り下げた場合を除き、最初に行われた申込みを有効とします。**

※ **申込みから受理までに要する時間、処理状況の確認方法及び申込みの取下げ方法については、ホームページをご確認ください。**

[インターネットによる受験申込手続の流れ]



(1) 利用者登録

- ・ホームページの [申込方法] 内、 [申込みはこちら (電子申請システム)] を選択し、電子申請システムに接続してください。
- ・利用者登録がまだお済みでない方は、画面上部の [利用者登録] をクリックし、手順に従って利用者登録を行ってください。(登録したパスワードは必ず控えをとっておいてください。)

※ 利用者登録をせずに受験申込をすることもできますが、なるべく登録されることをお勧めします。

(2) 受験申込

- ・(1)で登録した利用者ID及びパスワードによりログインの上、 [手続き申込み] → [手続き一覧] の中から [令和2年度奈良県職員採用Ⅱ種試験]、 [令和2年度奈良県市町村立小・中学校事務職員採用試験] 又は [令和2年度奈良県職員社会人経験者採用試験] のいずれかを選択し、受験申込手続を行ってください。
- ・申込完了後、すぐに申込完了通知メールが自動送信されます。

※ **申込完了通知メールに記載されている整理番号とパスワードは、受験票のダウンロードに必要です。申込完了通知メールは削除せず、大切に保管してください。**

※ **申込完了通知メールが翌日になっても届かない場合は、直ちに人事委員会事務局までお問い合わせください。(申込完了通知メールが届かない場合は、申込みは完了していません。)**

(3) 受験票の印刷

申込内容の審査が完了すると、審査完了通知メールが送信されますので、その内容に従って受験票をプリントアウトし、必要事項を記入の上、写真（最近3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向縦4 cm、横3 cmのもの）を貼って試験当日に持参してください。

※ 審査完了通知メールは原則として申込締切後に送付します。**審査完了通知メールが9月7日（月）午後5時までに到着しない場合には、必ず9月8日（火）午後5時までに人事委員会事務局までお問い合わせください。**

6 合格から採用まで

- (1) 人事委員会は、最終合格者を試験職種・試験区分ごとの採用候補者名簿に成績順に登載し、各任命権者の請求に応じて採用候補者を成績順に提示します。
- (2) 任命権者ではさらに健康診断、意向聴取などを行い、採用者を決定します。
- (3) 採用は、原則として令和3年4月1日以降の予定です。
- (4) 採用候補者名簿は、原則として1年間有効です。
- (5) 受験申込の内容に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。

7 日本国籍を有しない人の任用について

「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わることはできない。」とする公務員に関する基本原則に基づいた任用がなされます。

- (1) 日本国籍を有しない人は、各任命権者が定める次の職以外の職に任用されます。
 - ア 「公権力の行使」に携わる職（代表例）
 - ・許可、認可、免許等処分に関する事務（各種営業許可、開発許可、建築確認等）
 - ・報告の徴収及び検査に関する事務（保険医療機関等に関する報告の徴収、各種立入検査等）
 - ・県税の賦課決定、徴収及び滞納処分に関する事務
 - ・補助金・交付金の交付及び貸付金の貸付けの決定に関する事務
 - ・審査請求に対する裁決に関する事務
 - ・その他個人、法人その他の団体の権利義務に直接具体的な効果を及ぼす事務
 - イ 「公の意思の形成への参画」に携わる職
 - ・県行政についての企画、立案又は決定に参画する職とし、原則として「所属長及び本庁課長級以上の職」などです。
- (2) 日本国籍を有しない人は、採用時に「在留活動に制限のない在留の資格」がない場合は採用されません。

8 モデル給与

令和2年4月1日現在の初任給月額例は、以下のとおりです。このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などがそれぞれの条件に応じて支給されます。なお、初任給は、採用前の経歴等に応じて一定の基準により決定されます。

<Ⅱ種（総合職、警察事務職）、小・中学校事務職>

165,897円（高等学校卒業後すぐに採用された場合。奈良市内勤務の場合の地域手当を含む。）

<Ⅱ種（森林管理職）>

211,500円程度（令和2年4月1日現在で、年齢が25歳、高等学校卒業後民間企業等における職務経験が7年の場合。吉野町内勤務の場合の地域手当を含む。）

<社会人経験者（総合職）>

242,900円程度（令和2年4月1日現在で、年齢が30歳、大学卒業後民間企業等における職務経験が8年の場合。奈良市内勤務の場合の地域手当を含む。）

9 試験結果の開示

この試験の受験者は、下記のとおり奈良県個人情報保護条例に基づき口頭により開示を請求することができます。電話等による請求では開示できませんので、受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券、個人番号カード、健康保険証、国民年金手帳等。※写真が貼付されている書類の場合は1通、写真が貼付されていない書類の場合は複数）を持参の上、直接、人事委員会事務局（奈良市法蓮町757）までお越しください。

開示請求できる人	開示内容	開示の期間	開示の時間
第1次試験の不合格者	第1次試験の総合得点、種目別試験結果及び順位	第1次試験合格者発表の日から1月間（予定） （Ⅱ種・小中）10月7日（水）から11月6日（金）まで （社会人）10月27日（火）から11月26日（木）まで	午前9時から午後5時まで
第1次試験の合格者	第1次試験及び第2次試験それぞれの総合得点、種目別試験結果及び順位	最終合格者発表の日から1月間（予定） （Ⅱ種・小中）11月16日（月）から12月15日（火）まで （社会人）12月1日（火）から1月4日（月）まで	（土曜日、日曜日及び祝日は受け付けておりません。）

※ 第1次試験の不合格者には、第1次試験における口述試験の対象とならなかった者を含みます。

10 その他

- (1) 第1次試験における筆記試験当日は、次のものを必ず持参してください。
 - ・受験票（写真を貼ったもの）
 - ・自己PRシート（社会人経験者採用試験受験者のみ）
 - ・筆記具（HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）数本、黒のボールペン、消しゴム）
 - ・上ばき（スリッパ等）、下ばき入れ
 - ・マスク（試験当日はマスクを着用してください）
 - ・昼食（※社会人経験者採用試験（土木建築）は不要）

※筆記具は貸与しません。
- (2) 試験中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に着けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となるので注意してください。
- (3) ホームページに受験申込状況等の情報を掲載します。
- (4) ホームページに教養試験及び専門試験の例題、作文及び論文の課題例を掲載します。
また、県政情報センター（県庁舎東棟1階）において閲覧できます。
- (5) 災害等で試験が実施できない場合などの緊急のお知らせや変更事項は、ホームページに掲載しますので、必ず確認してください。

第1次試験会場案内図（奈良県立畝傍高等学校）

	<p style="text-align: center;">受験上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験会場敷地内は禁煙です。 ・来場にあたっては、<u>公共交通機関を利用してください。</u>車の乗り入れは禁止します。 ・試験会場にはごみ箱がありません。ごみは必ず各自で持ち帰ってください。 ・気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。（当日、会場のエアコンを使用する場合があります。） ・試験会場への問合せは厳禁です。
--	---

人事委員会事務局ホームページURL

- 【Ⅱ種試験】(<http://www.pref.nara.jp/44078.htm>)
- 【市町村立小・中学校事務職員採用試験】(<http://www.pref.nara.jp/44086.htm>)
- 【社会人経験者採用試験】(<http://www.pref.nara.jp/44104.htm>)